

銅賞 山下 竜二君

北海道工業大学工学部建築学科 森の境界～北海道工業大学学生寮～

北海道工業大学のキャンパスを囲むように計画された学生寮を主とする建物である。既存の学校林と混ざり合いながら四周を囲む計画は樹木との共生そして融合するための形を建築のフォルムに置き換える操作により決定しているところが醍醐味である。マッシブな大学の校舎群に対して対照的である。この建築の森を潜りぬけアプローチするシーケンスは特殊なものになるに違いない。しかしどこか均質化してしまっているこの空間が多少気になる。本当の森は均質でも飽きさせない。そこには不均質な現象（四季による）が存在するからである。もしこれに匹敵する操作がこの建築にあったならば、と思い銅賞に納まった。

(文責：小西 彦仁)

